1. 件 名:公益財団法人核物質管理センター六ヶ所保障措置センターの事業者は必要に関する金融を行るいる。

業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時:令和4年11月15日 10:00~10:45

3. 場 所:原子力規制庁3階 室内会議卓

## 4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室 本間防災専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

蔦澤防災専門職

公益財団法人核物質管理センター六ヶ所保障措置センター 安全管理課課長代理 他1名

## 5. 要旨

公益財団法人核物質管理センターから、令和4年9月27日に実施した同法人六ヶ所保障措置センターの原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項を伝えた。

- ・現場対応班長の業務に係る課題は、所掌業務との関係を明確にし、 わかりやすく記載すること。
- ・現場対応班長の業務に係る課題として抽出された項目毎に、原因と 対策を記載すること。
- ・日本原燃株式会社との連携については、連携体制構築が適切になされているかについて分析すること。

併せて改善が必要となる事項については、具体的な対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

公益財団法人核物質管理センターから、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

## 6. その他

配布資料

資料1: 令和4年度 原子力防災訓練実施後の課題抽出結果について (案) (核物質管理センター)